

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/04/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.57	0.09
JPY/THB	0.2339	-0.0024
USD/JPY	143.45	1.88
EUR/THB	37.97	-0.23
EUR/USD	1.1316	-0.0105
USD/CNH	7.285	-0.027
SGD/THB	25.49	-0.03
AUD/THB	21.33	0.03
USD/INR	85.42	0.23
USD Index	99.84	0.93

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.600	-0.038
10Y (THB)	1.902	0.005
5Y (USD)	4.022	0.030
10Y (USD)	4.381	-0.020

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,276.3	-124.5
WTI (Oil)	62.27	-2.04
Copper	9,382.5	13.5

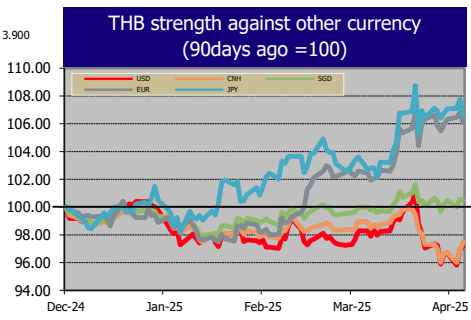
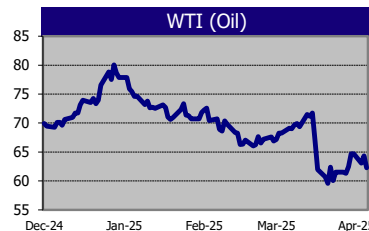
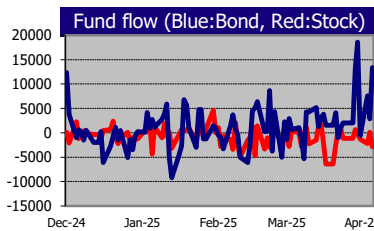
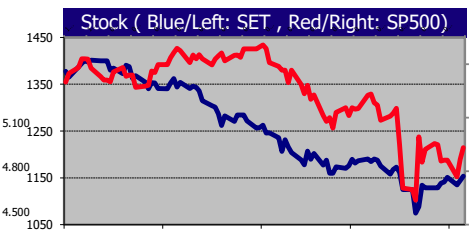
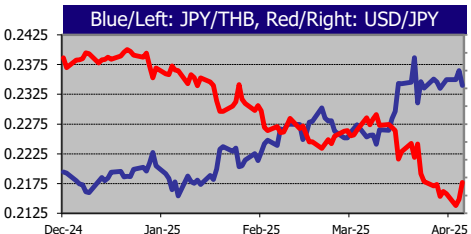
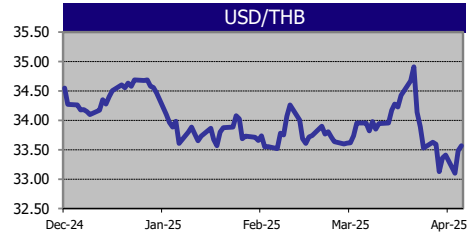
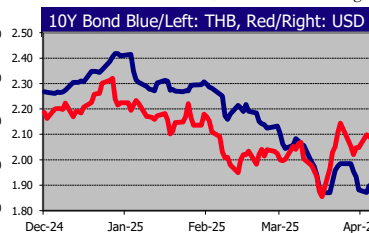
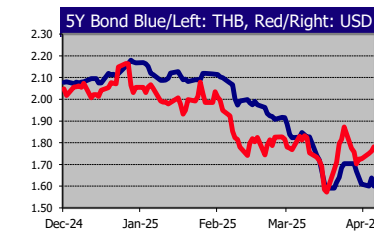
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,153.77	9.72
NIKKEI (JP)	34,868.63	648.03
DOW (US)	39,606.57	419.59
S&P500 (US)	5,375.86	88.10
SHCOMP (CN)	3,296.36	-3.40
DAX(GER)	21,961.97	668.44

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,850)	-2972.6
Bond net flow	13,341	10476.5

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅に上昇。オープン前、トランプ大統領がパウエル議長解任の意図はないと表明したことを受け、一時33パーツ後半まで上昇するも、直ぐに失速。結局33パーツ台半ばの水準まで戻し、同水準で取引をスタート。バンコク時間から海外時間入りにかけては上値の重い推移が続いたものの、NY時間、米政権が対中関税の大幅引き下げを検討しているとの報道や、ベッセント米財務長官の「強いドル政策を維持」との意向が確認されると、ドル買いが進み、33パーツ台前半で推移していたドルパーツは33パーツ半ばまで戻し、そのまま33.57レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は大幅上昇。トランプ米大統領がパウエル議長の解任を否定したことを受け、東京オープン前に142円台後半まで上昇し、オープン後は一時143円台に乗せたものの、翌日に控える日米財務長官の会談が警戒され、141円台後半まで反落。一服後は上値重く推移。NY時間に米政権が対中関税の大幅引き下げを検討しているとの報道や、ベッセント米財務長官の「日本に通貨目標求めず」との発言を受け、再度ドル買い優勢に転じ、終盤にかけて上値を伸ばす展開となり、143.45レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

今週は昨日からG7およびG20財務相中央銀行総裁会議が米ワシントンで開催されており、為替相場の観点では、本日米国時間午後、G20終了後に行われる日米財務相会談に注目が集まる。この会談は米国側が呼びかけたものであり、為替問題を取り上げると明言したため、足元で進められている関税協議と連動させながら、米国が日本に対してなんらかの要求を提示してくる可能性は高い。トランプ政権は経済よりも貿易赤字解消を優先していることから、米国がドル安を志向することは自明で、最近トランプ氏がFRB議長の解任を模索したことも、ドル高は正に向けた動きだったと考えれば腑に落ちる。今週に入り、トランプ氏はFRBをコントロール下に置く試みを断念したようだが、パウエルFRB議長からすれば、ここから利下げをすると大統領の圧力に屈したと見られかねないため、寧ろ当面利下げを選択しにくくなってしまったようにも見える。こうなると米国がドル安誘導に向けて次に迫るのは日本、というシナリオは十分ありえるかもしれない。さきほど、ベッセント米財務長官は、会談において通貨目標は求めないと発言しているが、たとえば日本を為替操作国とみなした上で、円安の修正を求めるといった進め方は考えられる。ドル円はこうした思惑の織り込みと剥落が交錯する中で不安定な動きとなっており、まずはアジア時間本日夜の日米協議の結果を見極めることが重要となる。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.